

Maronic®

Field Excitation Type 3way Speaker System TW1300

励磁型によって実現する最高のパフォーマンス

磁気回路にパーマネント磁石を用いず、フィールドコイルによる電磁石を採用した励磁型同軸2wayの新型ユニット〈DS702〉と、同じく励磁型のツイーターユニット〈T501〉を搭載した ALL 励磁型3-wayシステムです。〈DS702〉はスクーカーのダイアフラムをユニット後方に配置し、ホーンロードを長くすることで音の直進性と良好な音離れを実現、より一層濃厚な音像を得ることに成功しました。

制動力に優れた励磁型ユニットは、音楽ソースのダイナミズムを忠実に再現し、至上の音場形成を実現します。

TW 1300 は、励磁型方式によって最高のパフォーマンスを実現させた、マクソニックが誇る3-wayスピーカーシステムです。



- ◆ 型式 : 励磁型 2way Coaxial Speaker
+ 励磁型 Tear Drop Tweeter
- ◆ 瞬間最大入力 : 150W
- ◆ 定格入力 : 30W
- ◆ 再生周波数特性 : 25Hz ~ 25000Hz
- ◆ 能率 : 106dB
- ◆ インピーダンス : 8Ω
- ◆ クロスオーバー周波数 : 1.0kHz / 7.0kHz
- ◆ 外形寸法 : 650W × 1136H × 470D mm
- ◆ 重量 : 110kg

* 付属品 専用励磁電源 EX-101×3台



【エンクロージャー】

北米産ホワイトパイン(ダグラスファー)合板を採用。36mmの厚みを持たせています。ホワイトパインは過度特性に優れ36mmの厚さが世界最重量級ユニットを十二分に保持します。

【ベルキャスター】

ベル形インシュレーター内部にキャスターが内蔵されています。移動・セッティング性を向上するとともに、ボルトを回転させるとキャスターが床面から離れ、床とベル形インシュレーターが固定しエンクロージャーの機械的振動伝播を防ぎます。

【入力端子盤/ディバイディングネットワーク】

音声信号の入力端子には銅製削り出し金メッキ端子を採用。ディバイディングネットワークには各ユニットの性能を最大限に生かすためにマクソニックが培ってきたノウハウが各パーツ・線材・結線方法など細部に至るまで凝縮されています。



DS702



T501



EX-101

【WOOFER / DS702】

超軽量コーン紙を採用し電磁気制動力に優れた励磁型WOOFERは、音の立ち上がりに抜群のスピード感とキレの良さを発揮し、中高域Driverに後れを取らない優れた低域再生を可能にします。

【SQUAWKER / DS702】

アルミ鋳物製ホーンスクーカー。ジェラルミン製ダイアフラムとThreefoldイコライザーを採用。磁気回路及びダイアフラムをユニット後方に配置し、ホーンロードを長くすることで、音の直進性と音離れの良さを確立し、同軸上に配置されたWOOFERとともに濃密かつ繊細な音場形成を確立します。

【TWEETER / T501】

削出しアルミ製ショートホーンツイーター。ホーン部のイコライザーはアルミ削出し涙滴型イコライザー。ダイアフラム側は砲金製ダイキャストThreefoldイコライザー。フロントパネル及びホーン・イコライザーは表面に古美加工と呼ばれる強制酸化被膜処理を施しています。

【磁気回路】

いずれのユニットもMaxonicの開発した励磁型磁気回路です。ヨーク・ポールピース等はいずれも水素(H₂)雰囲気中で850℃のアニーリングを施した鉄削出し品を用い、材質を統一・均一化した単一素材のみで構成されるため、回路内の高透磁率を一定に保ち、刻一刻と変化する音声信号に忠実に感応することが可能です。

【専用励磁電源 / EX-101】

励磁型ユニットを駆動させる電源の仕様は非常に重要なファクターです。マクソニックは日本で開発された唯一の半導体SITのダイオード版であるSIDを整流素子に採用。励磁型の持つ優れた制動力を最大限に発揮させます。